

特集 常陸大宮市の夏祭り

今月号では、市制施行 20 周年に合わせて開催する「ひたち大宮夏まつり」のほか、地域の夏祭りとして地元の方々に愛される祭りをご紹介します。
この夏は、市内のお祭りで、夏を感じてみませんか？

7/27

市制施行20周年記念事業

ひたち大宮夏まつり／大宮祇園祭 ー伝統を未来へー

市の玄関口である常陸大宮駅周辺を活性化させるために、伝統的なお祭りである「大宮祇園祭」と連携し、賑わいづくりや、常陸大宮市への郷土愛を深めること、市の魅力を発見し市内外に発信することを目的に、市制施行 20 周年記念事業としてさまざまな特別プログラムを行います。



今年の祇園祭は、ここに注目！

1 北関東最大級のドローンショー

(7月27日 20:00～20:30)

北関東では最大級となる500機のドローンを使用し、約20分間、祭りや常陸大宮市をイメージした動くイルミネーションショーが展開されます。

ドローンショーは、大宮小学校グラウンドの上空約200m地点で繰り広げられ、祭り会場からドローンショーを楽しむことができます。

常陸大宮市観光協会のYouTubeチャンネルでは、ドローンショーをメインにしたPR動画も公開されていますので、ぜひご覧ください！



ドローンショー イメージ

2 みこしとぎょ 神輿渡御・屋台巡行

(7月27日 18:00～22:00)

大宮十文字付近では、毎年恒例の神輿渡御・屋台巡行が行われます。ふんどし姿の男性が神輿を担ぎ、4時間に渡って、まちを巡ります。ふんどし姿で賑やかに神輿を担ぐ姿は、今となっては日本国内でも珍しい、昔ながらの祭りを感じられます。また、7月26日には、子供神輿も行われ、地域の子どもたちもふんどし姿で神輿を担ぎます。



【イベント概要】

▶日程 7月27日(土)
▶場所 常陸大宮市上町 大宮十文字周辺

▶問い合わせ 新時代の祭り創生プロジェクト
実行委員会事務局(商工観光課内)
☎55-8073



詳細は市ホームページをご覧ください。

3 グルメ&ビール フェスティバル

(7月27日 16:00～21:00)

常陸大宮駅東口周辺の歩行者天国内に多種多様なグルメ&ビールが集合！屋台の定番品に加え、特産品である瑞穂牛などさまざまなグルメや世界のビールが楽しめます！

4 常陸大宮商店会夏祭り ステージプログラム

(7月27日 18:00～21:00)

毎年、祇園祭2日目に合わせて開催している「常陸大宮商店会夏祭り」も、ひたち大宮夏まつりのプログラムの1つとして開催します。常陸大宮市上町の特設ステージでは、タレントなどによるパフォーマンスが行われるほか、市内事業者を中心とした屋台・キッチンカーなどが出店します。

祭りを knowing、当日をより楽しむ！

大宮祇園祭

ってどんな祭り？

大宮祇園祭は、大宮地域の下町にある甲^{かぶと}神社の境内にある素鷲^{そが}神社の祭礼です。祇園祭に使う神輿は江戸時代の貞享元年(1684)には存在しており、それ以前から祭りは始まっていたと考えられます。

祇園祭では、「オイッサー、オイッサー」の掛け声とともに、神輿を上下にもみながら、旧部垂村の「おもて」である大宮地域北町・南町・上町・下町を巡ります。

迫力満点のおつかり合い「お宮出し」と「お宮入り」

祇園祭の一番の見どころは、ふんどし姿の参加者による、「お宮出し」、「お宮入り」での迫力満点のぶつかり合いです。

「お宮出し」とは、祭りの最初に神輿が素鷲神社境内から出ていくことをいい、「お宮入り」とは、祭りの最後に神輿が境内に戻ることをいいます。その際に、数回に渡って、神輿を通したい担ぎ手と、それを阻止したい「じゃま組」による、ラグビーのスクラムのような激しい攻防戦が行われます。

目を引くふんどし姿

神輿を担ぐ人と「じゃま組」は、ふんどし一丁で参加することが義務付けられています。ふんどし一丁に限定されている理由は、一説によると、人混みから抜け出せなくなってしまった参加者を、ふんどしの紐を引っ張って助け出しやすくするためとも言われています。



▲「お宮出し」で神輿と「じゃま組」がぶつかり合う様子。

8/3 長倉七夕まつり

今年で70回目を迎える「長倉七夕まつり」は、城下町宿場として栄えた長倉宿で長い歴史を持つ伝統行事です。長倉宿にゆらめく色とりどりの七夕飾りは、祭りの1週間前から協賛会が準備しています。通り一帯が飾り付けられた景色を一目見ようと地域の人々をはじめとした多くの人が集まります。

七夕飾り以外にも、太鼓やよさこいなどのステージイベント、抽選会、屋台グルメなどを楽しむことができます。



【イベント概要】

- ▶日時
8月3日(土) 15:00～
- ▶場所
常陸大宮市長倉上町広場(長倉七夕まつり会場)
駐車場:旧長倉小学校(長倉1315)他2か所
- ▶問い合わせ
長倉七夕まつり協賛会(小林)
☎090-2441-8168

8/24 あゆの里まつり

昭和59年から始まった「あゆの里まつり」。開始当時、アユを使ったまちおこしイベントを作ろうと始めました。

祭りの人気プログラムである、アユのつかみ取り体験では、毎年、子どもたちが一生懸命、アユを追いかけます。また、迫力ある花火大会や、アユの塩焼きを始めとした販売など、「あゆの里」とも言える山方地域の魅力を味わえます。

※堤防工事に伴い、駐車場はありません。お越しの際は公共交通機関をご利用ください。



【イベント概要】

- ▶日時
8月24日(土) 13:00～20:30
- ▶場所
神奉地コミュニティセンター(山方530)
神奉地児童公園(山方969-3)
- ▶問い合わせ
あゆの里まつり実行委員会事務局(商工観光課内)
☎52-1111(内線274)

8/10 美和ふるさと祭り



今年で36回目を迎える「美和ふるさと祭り」では、たくさんの赤ちゃんが飾られたやぐらや地元の子どもたちが作ったあんどんが特徴的な祭り会場に、美和地域の人々を中心に店出する食べ物などの屋台が多く集います。また、人気キャラクターショーなどのステージイベント、やぐらを囲んでの盆踊り大会など夏祭りの雰囲気を最高に味わえるお祭りです。祭りの最後には、目の前で打ち上がる花火大会も実施します。

【イベント概要】

- ▶日時
8月10日(土) 15:00～20:30
(花火大会 20:00～)
- ▶場所
美和運動公園(上檜沢1523)
- ▶問い合わせ
美和ふるさと祭り実行委員会(美和支所内)
☎58-2111

4年に1度開催されるお祭り！

とりのこさんしょう 鷺子山上神社 祇園祭

美和の鷺子地区で4年に1度開催される「祇園祭」。茨城県と栃木県の県境にある鷺子山上神社の祭りです。祭り当時は朝から日没まで、屋台が地域を巡り、夜には複数の屋台が集結し、「ぶんぬき」と呼ばれるお囃子の共演が行われます。

前回は令和5年7月に開催され、次回は令和9年7月に開催予定です。

【鷺子山上神社】

- ▶場所
栃木県那須郡那珂川町矢又1948
(栃木県側社務所)
- ▶問い合わせ ☎0287-92-2571



◀鷺子山上神社は茨城県と栃木県の県境にある神社で、鳥の神様(アメノヒワシノミコト)がまつられていることから、多くのフクロウ像が境内にあります。



▲鷺子地区内が複数の組に別れ、数か月かけて、山車を作ります。当日は十数人で山車や屋台を引き、神社から出発した神輿を出迎えます。

◀「ぶんぬき」では、複数の山車・屋台が1か所に集結し、お囃子の共演が行われ、最高潮の盛り上がりを迎えます。